

CITY OF YOKOHAMA

地域福祉保健計画について

第5期泉わくわくプラン策定に向けて

泉区福祉保健センター
福祉保健課事業企画担当



泉わくわくプラン推進キャラクター
「いずちゃん」

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

- 1 地域福祉保健計画の必要性
- 2 地区別計画の話し合いの重要性

1 地域福祉保健計画の必要性

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

地域福祉保健計画

✓ 目的

地域の支え合いによって誰もが安心して自分らしく健やかに暮らせるまちをつくるための計画です。

福祉保健などの地域課題解決をするために、住民、事業者、

公的機関（行政・社会福祉協議会・地域ケアプラザ）が協働し、身近な地域の支え合いの仕組みづくりを進めることが目的。

1 地域福祉保健計画の必要性

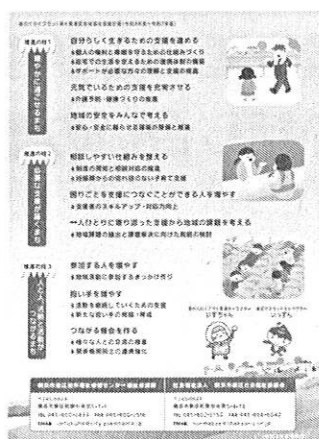
明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

地域福祉保健計画の構造

市計画



区計画



地区別計画（12地区）



2 地区別計画の話し合いの重要性

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

生活に身近な課題

少子高齢化、小規模世帯の増加、地域社会の変容などによる「つながりの希薄化」などが進んでいる。

高齢者の一人暮らしなので、
毎日の食事が大変

引っ越ししてからずっと仕事
ばかりで、社会的孤立が不安



長年、引きこもる子どもを支えて
いるけど、高齢化で限界

子どもが安心して遊べる場所がな
いし、聞けるご近所さんもない

2 地区別計画の話し合いの重要性

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

- ✓ 個人や世帯が抱える生きづらさやリスクが複雑化・多様化
- ✓ 誰にでも起こりうる社会的なリスクと言える
- ✓ 個別性が極めて高く、対象者別の各制度の下での支援だけでは対応に苦慮

令和3年1月7日
①社会福祉法の改正趣旨・改正概要
(重層的支援体制整備事業について)
厚生労働省社会・援護局地域福祉課



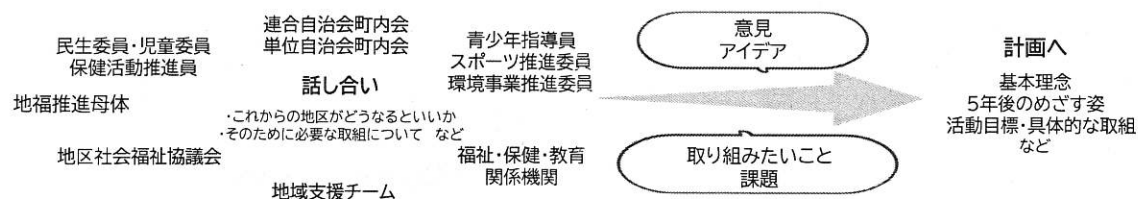
- ✓ 人と人、人と社会がつながり支え合う取組が生まれやすいような環境が求められる
- ✓ 地域福祉の推進には、地域の皆様の理解と協力、参加や行動が不可欠

2 地区別計画の話し合いの重要性

明日をひらく都市
OPEN×PIONEER
YOKOHAMA

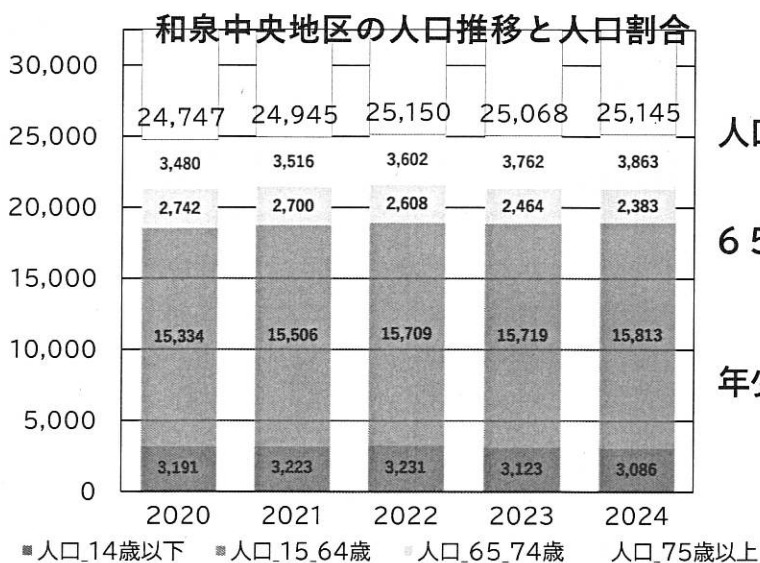
話し合いの重要性

- ✓ 様々な視点や声が必要
活動や立場によって、地域の見えている姿は様々
- ✓ これからの地区について共有が大切
多くの方が様々な立場で活動しているが、互いに支えあえるように
- ✓ 拠り所となる方向性や目標が必要
多くの方が分かるように、つながりや支えあい長く続くように



3 和泉中央地区に関するデータ

明日をひらく都市
OPEN×PIONEER
YOKOHAMA



人口はほぼ横ばい（微増傾向）

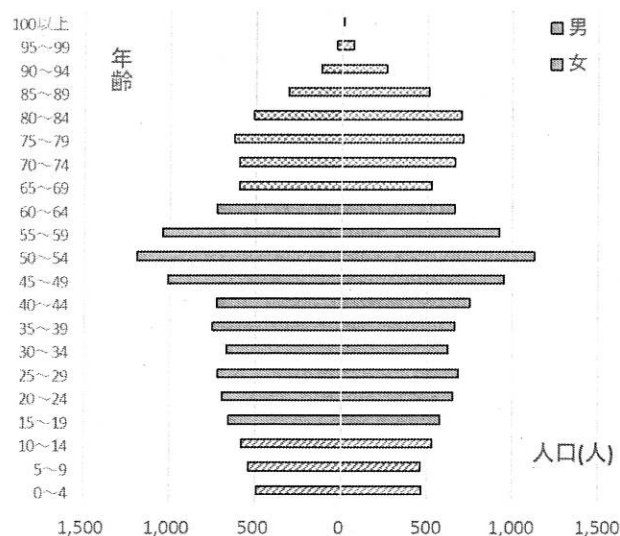
65歳以上の年齢の割合は微減
25.1% (2020) → 24.8% (2024)

年少人口は微減
12.9% (2020) → 12.3% (2024)

3 和泉中央地区に関するデータ

人口構成（2024年3月）

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA



最も多いのは、50～54歳

次いで55～69歳、45～49歳

65～69歳の層がやや少ない

40代以下では30～34歳が他の年齢層と比較すると少ない

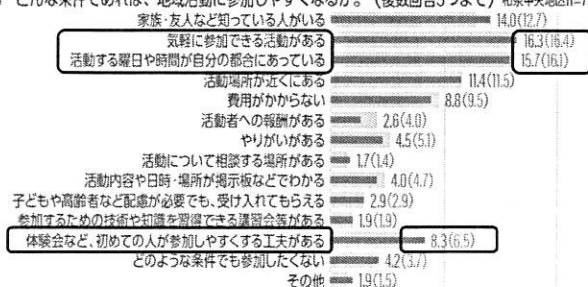
3 和泉中央地区に関するデータ

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

Q6 今後、力を入れてほしいと思う地域活動は何か。（複数回答）和泉中央地区n=761、泉区n=4308 無回答=0.5(0.9)%



Q8 どんな条件であれば、地域活動に参加しやすくなるか。（複数回答3つまで）和泉中央地区n=719、泉区n=4215 無回答=1.7(2.2)%



明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

第5期計画の策定に向け
引き続きご協力をお願いいたします。



